

キ O 「機動戦士 ガンダム」

ギャプラン

機体名	ギャプラン	画像
型式番号	ORX-005 (CRX-005)	
英語名	GAPLANT	
所属	地球連邦軍	
パイロット	ロザミア・バダムヤザン・ゲープル	
装甲材質	ガンダリウム合金	
装備	ムーバブルシールド (ビーム砲内臓) × 2 ビーム・サーベル × 2	
作品名	機動戦士 ガンダム	
参考書籍	機動戦士 ガンダムを 10 倍楽しむ本 P67 ガイア・ギア 1 巻	

内容

連邦軍の汎用可変型試作 MA。

北米のオーガスタ研究所で開発された機体で加速性と機動性を重視して設計されている。

本来は宇宙用に開発された機体であるが、大気圏内でも高々度迎撃用機として使用できる。

ただし航続距離は短いため、長距離の移動にはブースターユニットの装着を必要とする。

大気圏内外を問わず爆発的な加速性を発揮し、アクティブスラスタユニットを使った急激な方向転換も可能とする。

しかし試作段階ではこの際に生じる G 負担の問題が解決されておらず、強化人間専用機となっていた。

後に一般兵士用への調整が行われたが、乗り手を選ぶ機体であることには変わりなかった。

試作機がアウドムラ追撃作戦やアポロ作戦などに投入されている。

しかしギャプランについてはこれだけでは終わらず、未来でもその姿を見ることができる。

アフランシ・シャアの住む島に流れ着いた戦争の残骸として本機が登場。

ギャプランを見たことがキッカケで宇宙に上がる事を決意する。

ただし、小説文中では名称は語られず冒頭の絵のみで確認可能、CD ドラマではモビルスーツとしか呼称されていない。

備考

なお型式番号の CRX-005 は当初予定されていた型式番号で「C」は北米のクラークヒルという地名をさす。

スペック

項目	内容
全高	
頭頂高	

全長	
本体重量	
全備重量	
ジェネレーター出力	
スラスタ推力	
センサ有効半径	